



「とやまエネの会」会報 vol.26

平成 28 年度(4 月～12 月)活動報告



環境とエネルギーを考える講演会

次の世代へのメッセージ ～今、時代の変わり目～

講師：住田 裕子 氏（弁護士）

平成 28 年 6 月 5 日（日） ANAクラウンプラザホテル富山

会員のほか一般の方も含めて 262 名が参加し、はじめに、政岡会長が「とやまエネの会では、これからさまざまな活動を通じ、環境やエネルギー問題への理解を深めてまいります」と挨拶を行いました。

講演会では、住田さんが冒頭に、ご自身の経歴や女性が働くことについてお話しされました。「女に学問はいらない」といわれていた時代（男女雇用均等法導入前）を乗り越えて、現在のキャリアになるまでを、エピソードを交えながら話され、住田さんのお話に共感する参加者の声と笑いが、会場全体に響きわたっていました。

また、住田さんは、エネルギーの現状や問題点、エネルギーミックスについて、当日参加者に配付した資料を使い、わかりやすくお話しされました。「嫌なものでも、必要なものがある」の言葉通り、原子力発電はエネルギー資源や環境を考えると、今の日本には必要なものであることや、メディアの話をするのみにせず、メディアが伝える情報を読み解く力『メディアリテラシー』が大切と話され、参加者は大きくなづいていました。



政岡会長のあいさつ



住田氏の講演

★★VOICE★★

～講演会に参加された方の声～

- ・住田さんのお話は、元気がよく、とても分かりやすい内容でした。エネルギーミックスには原子力発電も必要だとわかりました。
- ・女性の素敵な生き方、女性に対する時代の変化がわかりました。





エネルギー施設見学会

第1弾

実施日 平成28年8月20日（土）

見学先 北陸電力（株）「片貝別又発電所」

参加者 20名

行程

（見学）片貝別又発電所 → （昼食）港のイタリアン「フィオレンティーナ」

→（見学・体験）梅かま



平成28年4月に運転開始した片貝別又発電所では、建設工事の様子について説明を受けたのち、発電所を見学しました。発電機や水圧鉄管を見て、水力発電開発や発電のしくみについて理解を深めました。

★★VOICE★★ ～見学会に参加された方の声～

- ・自宅から省エネをして、限りある資源と環境を守りたいです。
- ・エネルギーについて勉強ができ施設見学など貴重な体験ができてありがたいです。

第2弾

実施日 平成28年10月19日（水）

見学先 北陸電力（株）「志賀原子力発電所」

参加者 34名

行程

（見学）志賀原子力発電所 → （昼食）ファーマーズレストラン「香能の丘」

→（見学）妙成寺

志賀原子力発電所では、発電所の概要と、津波や地震に対する安全強化策や重大事故発生時の体制について説明を受けました。その後、バスに乗り、施された対策工事や配備された車両などを見学しました。

また、重大事故等発生時の対応拠点となる緊急時対策棟および隣接する指揮エリアを見学し、二重三重に万が一のための対策がなされているのを確認しました。



★★VOICE★★ ～見学会に参加された方の声～

- ・災害に対する対策がびっくりするほど施されていました。
- ・日頃、テレビでしか見たことのない施設を実際に見せていただき、わかりやすかったです。
- ・福島を事故をうけて安全対策がされていると感じました。
- ・地震、津波に対しての備えは万全で安心しました。
- ・原子力発電は安全性や安心を重視した方向性を厳守してほしいです。





わいわいトークサロン（学習会）

実施日 平成28年11月27日（日）

会場 アーバンプレイス会議室、北陸電力㈱エネルギー科学館 ワンダー・ラボ

参加者 21名

<午前：自然放射線観察実験>

◆講師 北陸電力㈱エネルギー科学館 ワンダー・ラボ所長 植田浩平氏

自然放射線観察実験や放射線測定器にて、身の回りの放射線の存在を見て、測って確認しました。

また、実験を通して感じたことやわかったことなど、テーブルごとに意見交換を行い、実験前後の放射線イメージについて話し合いました。



実験の様子

<午後：講演会「暮らしの中の放射線 ～正当に怖がるために～」>

◆講師 東嶋和子氏（科学ジャーナリスト）

東嶋さんは、チェルノブイリ原子力発電所事故の被災地を取材したことをきっかけに、放射線のリスクをはじめさまざまなリスクを正当に怖がるには、比べることが大事だと考えるようになったと話され、福島第一原子力発電所事故に関連して、生活習慣による発がんや放射線による発がんの相対リスクを比べた数字などを示されました。また、放射線によるがん治療や医療器具の滅菌、品種改良、食品照射など、暮らしの中の放射線利用の事例についても紹介されました。



東嶋和子氏の講演会

★★VOICE★★ ～わいわいトークサロンに参加された方の声～

- ・自然界にあるものなので、むやみに怖がらなくてもよいと思いました。
- ・放射線のメリットについて聞くことがなかったので、生活のいろいろな場面で利用されていると知り勉強になりました。

エネともわ～くショップ（学習会）

実施日 平成28年12月11日（日）

会場 富山県民共生センター サンフォルテ

参加者 16名

<エネルギー講座>

◆講師 北陸電力

身近な話題である整理収納と、その効果の省エネの話のあと、環境を考えた電気のつくり方の説明を聞き、30年後の電源構成を考えるワークに取り組みました。



真剣にワークに取り組む様子

<英国式シュガークラフト講習>

◆講師 清水祥子氏（ももほのかお菓子教室主宰）

手作りしたバラを飾り、思い思いのデコレーションで宝石箱のようなケーキをつくりました。



ケーキ作り

★★VOICE★★ ～わいわいトークサロンに参加された方の声～

- ・楽しみながら電気について学習できました。
- ・年末の大掃除にむけてタイムリーな話題でした。
- ・託児があったので、子供を預けて有意義な時間を過ごすことができました。





その他の行事

役員研修会

実施日 平成28年6月13日（月）～6月15日（水）
見学施設 幌延深地層研究センター（北海道天塩郡幌延町）
幌延地圏環境研究所（北海道天塩郡幌延町）
参加者 7名

原子力懇談会主催講演会（とやまエネの会後援）

実施日 平成28年9月27日（火）
場 所 ホテルグランテラス富山
内 容 第一部 講演会「世界と日本のエネルギー問題」
講師 山本 隆三 氏（常葉大学経営学部教授）
第二部 オークストラ・アンサンブル金沢による木管五重奏
参加者 エネの会会員39名（来場者 180名）

今後の予定

原子力懇談会主催講演会（とやまエネの会後援）

実施日 平成29年2月3日（金）
場 所 ホテルグランテラス富山
内 容 講演会 放射線の基礎とその利用 ～医療検査の現場から～
講師 飯塚 裕幸 氏（埼玉医科大学助教）

発行元・お問い合わせ先

「とやまエネの会」（環境とエネルギーを考えるとやま女性の会）

（事務局） 北陸電力株式会社 富山支店総務部総務地域チーム
〒930-0858 富山市牛島町 13-15
（TEL）076-405-1251 （FAX）076-405-1252
（ホームページ） <http://www.toyama-enenokai.jp>

